

2016年度 立命館学校教育研究会『若手教員懇談会』に関する報告

2016年8月6日（土）

衣笠キャンパス

「立命館学校教育研究会若手教員の会」を、自主ゼミ（オードリー）主催の教員採用試験2次試験対策に向けた「特別練習会」と連携して開催いたしました。

本年度は、敬学館全館を使用し、午前は校種・教科別、午後は自治体別に、個人面接・集団討論・模擬授業の練習を行いました。卒業生に各グループに入ってもらい、現職ならではのきめ細かいアドバイスを受けることができました。

13時から教職支援センターで茶話会を開き、10名の若手現職教員が交流を深めました。現在、学校現場で取り組んでいることや課題について率直に語り合うとともに、若手教員としての共通の悩みや苦労についても意見交換ができ、有意義な時間となりました。

また、16時15分から、若手現職教員と受験生の情報交換会・相談会を実施し、熱心に相談する受験生の姿も見られ、「先輩の言葉を聞いてやる気が出てきました。」「励ましの言葉に涙が出そうになりました。」など卒業生への感謝の気持ちが多数寄せられました。卒業生からは、「初心に戻ることができました」「心の疲れがとれました」などの声が聞かれました。

互いに切磋琢磨しながら実力を伸ばしていくことの大切さ、同窓としての絆を深めていくことの大切さについて再確認できた充実した会となりました。

2016年8月10日（水）

びわこ・くさつキャンパス

「立命館学校教育研究会若手教員の会」を、自主ゼミ（ミセル）主催の教員採用試験2次試験対策に向けた講座と連携して開催しました。

BKCの2次対策では、「若手教員の会」からは、模擬授業、場面指導、個人面接、学習指導案作成等に、指導や助言をいただきました。2次試験に臨む学生は、大きな活力をいただき、更なる意欲につながっております。また、採用試験のことだけでなく、現場の教育状況の話もあり、有意義なものとなりました。

現職教員は、2年次が2名、新任が2名と研究会から2名の計6名の先生の参加となり、受験生からは「面接のポイントをおさえられた」「現場のタイムリーな状況を教えてもらって、充実感を味わった」「引き続きOB/OGとの係わりを持ちたい」との声が聞かれました。今後、同窓としての更なる絆を深めてゆきたい。

